

東海大学 がん看護・緩和ケア研究会

5月の事例

がんの診断と同時に、治療困難、緩和ケア病棟を勧められセカンドオピニオンも受けた。

痛みや腹部膨満感による苦痛は日増しに増強し、患者も家族も、死が近いことを直視させられるが、現実を受け止めきれず混乱している。

外来でかかわる時間が限られている中どのような看護介入によって、患者と家族の危機を回避させることができるのだろうか。

危機モデルに基づき、患者と家族にする最適な介入を検討します！

- 開催日時：2016年5月21日(土) 13:00-16:00
- 場所：東海大学伊勢原キャンパス3号館4階3-411教室
- アクセス：小田急線『伊勢原駅』下車
徒歩20分またはバス10分(東海大学病院下車)
- お問い合わせ：tokai.gankango@gmail.com 内4256 庄村宛
- 参加申し込み不要 資料代200円をご準備下さい。
- *参加証が必要な方は当日お申し出ください。発行いたします。
- 研究会HP <http://gankango.ihs.u-tokai.ac.jp/>